



くらき永田保育園便り

平成29年2月1日

<http://www.kurakids.ed.jp/>

早いもので平成28年度も残すところ二ヶ月となりました。今月は「笑い」と「涙」と「感動」の発表会があります。先月中旬からは食堂には舞台も搬入されて子どもたちも気分が盛り上がってきています。今年も観覧のため場所取りなどの問題を解決するために「乳児の部」と「幼児の部」で、完全入れ替え制で行います。誰もがわが子の表現活動を見られるように譲り合いながら発表会をお楽しみください。

また、巷ではインフルエンザやノロウイルスが猛威をふるっているニュースが流れてきます。2月3日の節分の際に悪い鬼と一緒に追い払ってしまいましょう。

食育コンテストで入選しました！

キッズエクスプレスが主催する食育コンテストで、くらき永田保育園の「おさかなプロジェクト」の実践が入賞しました。今回は、魚拓や缶詰レシピ等、保護者や魚屋さん、ひもの屋さんなど様々な人たちの協力があったので、喜びもひとしおです。3月4日の表彰式の様子はブログ等で報告していきます。

男性保育士着替え問題について

「男性保育士が女児の着替えやおむつ替えをするのはイヤ」「着替えはいいけれど、おむつ替えはイヤ」などの意見、あるいは「男性差別だ」、「いや、性犯罪の危険を考えるべきだ」など、さまざまな意見がネット上を飛び交っています。男女雇用機会均等法が施行されたのが31年も前、そして「保母」から「保育士」に名前が変わってすでに18年も経ってもこのような問題がニュースになるのは何故でしょう？ 園長の私見としては「男性」か「女性」か、という性差よりも、専門性を持って保育に当たることが出来るかの方が、よほど大きな意味があるのが「保育士」という仕事だと思っています。また、「性犯罪」に関してですが、基本的に日本では「子ども好きな人はいい人」というような漠然とした性善説で保育が続けられてきており、子どもにとって危険な人を調べ、排除する仕組みが全くありません。男性を排除するのではなく、「危険な人」を排除する仕組みを作ることが早急に求められます。（イギリスでは前科を調べるのが義務づけられています） 男性でも女性でも、今回の議論により、人間の人生の最初の5年間に関わる人の存在は極めて重要ということが認識されれば良いなと思っています。本来、男性だから、女性だから、ということではなく、専門性が高く、より保育士にふさわしい人がその人生最初の5年に関わるべきだと思うのです。

保育園からのお願い



ティッシュペーパーの寄付をお願いします。事務所までお持ち下さい。

よろしくお願い致します。



2月の予定		
1	水	
2	木	発表会総練習
3	金	節分
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	
9	木	発表会総練習
10	金	
11	土	建国記念日
12	日	
13	月	久保先生のわらべうた
14	火	カラダの時間
15	水	
16	木	発表会総練習
17	金	
18	土	発表会
19	日	
20	月	
21	火	
22	水	
23	木	
24	金	平成 29 年度入園説明会
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	

☆係からのお知らせ☆

環境玩具係

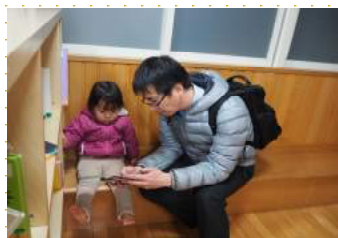
環境玩具では子どもたちの成長に伴い、各クラスで室内の環境や玩具の入れ替えを行っています。にこにこ組はコマやネジ回し、シグナで遊んでいます。手首を使って遊びながら食事や着脱に繋げています。よちよち組は12月からオープンスペースを増やし、1月には机上で三重パズル（いるか・動物）を出して楽しんでいる姿が見られています。すすく組はマグネツやスプーン掬いで三点持ちの練習を行っています。また、異年齢への移行に向け、コミュニケーションや人間関係、思いやりを伸ばすごっこ遊び（お店屋さんごっこ）をして、お店屋さんとお客さんに分かれて役交代をしながら楽しんでいます。異年齢はすすく組を迎えられるように簡単なルールのカードゲーム（メモリーカード、テンボかたつむりなど）を準備し、わくわく組が中心となってゲームが出来るようにいきいき組がルールを教えてください。



絵本わらべうた係

職員がひとりひとりに選んだおすすめ絵本のハガキの返信がたくさん返ってきています。お忙しい中、写真付きのものや、たくさんコメントを書いていただきありがとうございます！「よかったです」や「素敵な絵本をありがとうございます」などの声が聞こえて嬉しい気持ちになりました。絵本コーナーでは、お迎え時に親子で絵本を楽しんでいる姿が見られます。絵本を、親子のコミュニケーションツールの一つとして楽しんで頂いているようで、とても嬉しく思います。引き続き返信はまだまだお待ちしております。発表会では、にこにこ組・よちよち組はわらべうたを行います。すすく組・のびのび組・わくわく組は絵本からの劇。いきいき組はオリジナルのカップの劇です。普段行っているわらべうたや、大好きな劇ごっこのいつも通りの子どもたちが見られるといいです。当日を楽しみにしててくださいね。

今月のわらべうた動画は『うちのうらの』
です。ぜひ見て下さい！



インフルエンザ流行中です

インフルエンザとは、インフルエンザウイルスに感染することによって起こる病気です。38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感等の症状が比較的急速に現れるのが特徴です。併せて普通の風邪と同じように、のどの痛み、鼻汁、咳等の症状も見られます。子どもではまれに急性脳症を、高齢者や免疫力の低下している方では肺炎を伴う等、重症になることがあります。

インフルエンザにかからないためにはどうしたらいい？



インフルエンザワクチンの接種（予防接種）を行うことが、インフルエンザを発症させる可能性を低減させます。また、人込みを避けること、それが避けられない場合などにはマスクを着用し、外出後のうがいや手洗いをしっかりと行うことが大切です。

発表会ももうすぐです。みんなで予防をして、しっかりと体調を整えましょう！

給食室



毎日、寒い日が続いていますが、皆さん体調を崩されてはいませんか？
だんだんと、インフルエンザなども流行り始めているようですね。

冬には、土の中で育つ「根菜」と言われるお野菜（芋類、大根、人参など）が多く出回りますが、こういったお野菜には体を内側から温めてくれる働きがあります。また、生で食べるよりも加熱調理をすることで、体も、より温まりますし、何より、消化吸収が良くなります。園でも、お餅つきの日にはけんちん汁を出しましたが、豚汁やお鍋などもオススメです！お鍋には欠かせない白菜も、ビタミンCやカリウムなどが豊富で、風邪予防に最適です。加熱すると嵩が減ってたくさん食べられますよね！冬が旬の根菜をたっぷり食べて、体を内側から温め、元気にこの冬を乗り切りたいですね！

そして、今月の3日は節分です。節分は、「ふしをわける」と書き、季節の変わり目の頃を指します。実は節分は年に4回あり、それぞれ立春・立夏・立秋・立冬の前日にあたります。季節の変わり目には、風邪を引いたり、体調を崩しやすいことから、悪い気・邪気（鬼）を追い払うという意味合いで、豆まきをする習わしがあるようです。豆まきの豆は、歳の数プラス一粒食べると、病気になるはず長生きできる、という言い伝えもあるようですよ。

さらに、今月は今年度最後のキッチンデーもあります。「海藻」をテーマに行う予定です。お楽しみに！



☆クラスの様子をお伝えします☆

にこにこ組

にこにこ組の子どもたちはわらべうたが大好きです。保育士がわらべうたを始めると、側に来て仕草を真似たり、歌を聞いて楽しんでいます。初めは人見知りをしていた久保先生のわらべうたの時間も、今ではすっかり慣れて積極的に参加しています。言葉がでているお友達は「ちったらちったら（しったらしったら）あーわーわー」などと一緒うたったり、うたが終わると人差し指をたてて「かい（もう一回）」とリクエストする姿も見られるようになりました。

にこにこ組の発表会は、日頃親しんでいるわらべうたを行います。当日は大勢の観客の前で緊張したり、泣いてしまう事もあるかもしれませんが、かわいい姿を楽しみにしててくださいね。



よちよち組

よちよち組では、普段子どもたちが楽しんでいるわらべうたを発表会で披露したいと思っています。

同じわらべうたを何度も繰り返しやる中で子どもたちも歌を覚え、保育士と一緒に歌って楽しんでいます。また、それぞれお気に入りのわらべうたができ「次は～やりたい」とリクエストをしてくれるようになってきました！1つのわらべうたの中でも（例えば『しゃんしゃん』）「次はぞうさん！」「らいおんさん！」と様々な動物の名前が出てきます。最近ではお友達同士でわらべうたを楽しむ姿も増え、お友達同士の関わりがより深くなりました。

発表会当日は、緊張してしまい普段のようにわらべうたを楽しむ姿を見ていただけるか心配ですが、温かく見守っていただけると嬉しいです。



すくすく組

いよいよ今月は発表会ですね！「みんなの素敵なお家の人に見てもらおうね。」と話をする、「早く発表会やりたい！」「何回寝たら発表会？」と当日が待ち遠しい子どもたちです。今回はみんなの大好きな『ぞうくんのさんぽ』をテーマに絵本の世界を楽しんでいる子どもたちの姿をお見せできればと思っています。

可愛い動物などに变身し、お散歩出かけたり、歌ったり…最初は恥ずかしくて「やりたくない」と言っていた子もでしたが、自分で役を選んだり、歌をおぼえたりできるとどんどん気持ちが盛り上がってきているようで、「今日は発表会の練習やる？」と毎日保育士に聞いています。

本番はどうなるでしょうか！可愛い子どもたちを温かく見守っていきたいと思います。



ぽかぽか広場

今年度も早いもので残り 2 カ月となりました。初めは、慣れない保育園で入室の際に泣いてしまう子や気持ちが落ち着かず走りまわってしまったりしている子がいましたが、一人一人の気持ちに寄り添い、丁寧に関わってきたことで子どもたちも保育園に遊びに来ることが楽しみになってきました。

今では、「今日の給食なんだろう？」「今日は三輪車乗るんだ」と登園すると自分のやりたいことや楽しみにしていることを言葉に出して伝えてくれます。外遊びでは、出来ることがたくさん増えました。特に大型遊具に挑戦する子が多く、何度も挑戦することで上れる場所が増え、子どもたちの自信につながりました。

食事の場面でも、すききらいが徐々に減ってきたり、食べこぼしが少なくなったりと大きく成長しました。子どもたち同士で「今日隣に座ろう」と会話をしながら楽しく食事をしています。たくさん遊んで、たくさん食べて、自分で出来ることがたくさん増えました。



のびのび組

のびのび組は、異年齢児クラスになって初めての発表会で、出し物が合奏、歌、劇となります。合唱は、わらべ歌でも拍を感じて楽しんできたので、拍や音程、強弱をつけて表現し、楽しんで歌っています。合奏では「楽器で遊びたい」とみんな楽器に興味を示してリズム遊びをしています。「先生～楽しいね～」「パンッ！といい音鳴ったよ！」と嬉しそうにしている子どもたちです。

劇遊びでは、みんなが知っている絵本を題材にしているので、自然と身体が動いて表現をする姿もありました。同じ役のお友達とのペアもすぐに覚えて、保育士が「劇の2人組！」と言うとパッと並び「劇やるの？」「やろう！やろう！」ととても意欲的な子どもたちです。

セリフの声小さい時に「お父さんお母さんに見せてあげようね」と伝えると「うん！」と言い大きな声で楽しんでいます。

当日は、緊張してしまうかもしれませんが、どうぞ、お楽しみに！



わくわく組

わくわく組は、影遊びの第2弾！で劇遊びをします。みんなで協力して影のポーズを考えたりして、楽しく劇遊びをしています。

子どもたちは「劇と同じ絵本が見たい～読んで～読んで～」とリクエストをします。そして役の気持ちになって大きな声でセリフを言ったり大きなリアクションで表現をして楽しんでいます。合奏では、自分の好きな楽器を選んで楽しんでいます。「ぼく、この楽器もっと好きになっちゃった～」「たのしい～」と言いながらリズム遊びをしています。歌では、入るタイミングが難しいところがありますが、みんな体でリズムを取りながら歌っています。

本番は緊張することもあると思いますが、とても楽しみです。



いきいき組

いきいき組は、毎日「今日は、何の練習する?」「劇?それとも歌?」とはりきって練習を楽しんでいます。

歌の練習では、みんなで手を繋いで楽しく歌っています。そして、歌詞の意味を考え歌っていて「先生~なんだか悲しい気持ちになっちゃった!」と言う子どももいました。

合奏は、いきいき組ならではの楽器などに触れ、音やリズムを楽しんでいます。

劇の役決めは、子どもたちで決めましたが、やりたい役を互いに譲りたくなくて…最後にはジャンケンで決めることになり、涙、涙のハプニングもありました。でも、すぐに気持ちを切り替えて練習する子どもたち!さすがいきいき組です!先日、カップへ「発表会を見に来て下さい」と手紙を送っているの、子どもたちは「来てくれるかな~」と期待しながら練習しています。



待ちに待った発表会

2月18日(土)

プログラムは後日配布いたします。
各クラスの当日の服装などは、クラス担任へお問い合わせください。

当日の乳児・異年齢の席は、入れ替え制で観ていただきます。
会場内の席は、前もって玄関前、各クラス横の掲示板にてお知らせいたします。
譲り合いながらのご観劇をお願い致します。

子どもたちの成長した姿を、ぜひぜひ、顔をほころばせながら、涙を流しながら、
周りの方々と感動を分かち合いながら、楽しんでいただけたら嬉しいです。